



2009年5月1日

## 化学を身近に感じてもらう冊子シリーズ第8弾、『ちょっとためになる化学の話』を刊行 ～誰かに教えたいくなる意外なところに使われている化学技術を紹介～

社団法人 日本化学工業協会

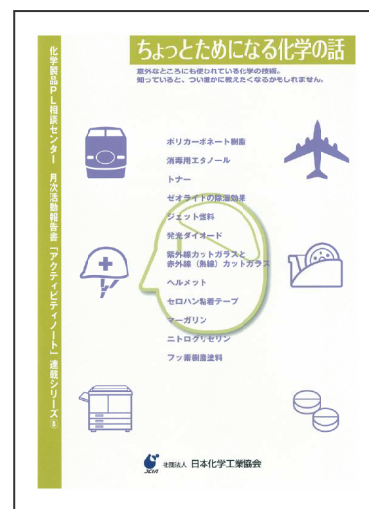
(社)日本化学工業協会(日化協)はこのほど、暮らしの中で感じる素朴な疑問を化学の視点で解説したり、「へえ」と思う化学のトリビアや、生活を便利にするために知っておきたい化学製品の正しい使い方などを紹介する冊子シリーズの第8弾、『ちょっとためになる化学の話』(B5判・20頁)を刊行しました。全国の消費者生活センターに無料配布するほか、日化協のWEBサイト(<http://www.nikkakyo.org/>)の「刊行物・資料」の「その他」から閲覧できます。

シリーズ8冊目となる『ちょっとためになる化学の話』で紹介するテーマは、“誰かに教えたいくなる意外なところに使われている化学技術”について。ふだん私たちが見たり使ったりしているものの中に何気なく使われている化学の技術を分かりやすく解説しています。ピストルの弾から身を守る強いプラスチックの盾の話や、コピーや印刷に使うすれや水に強い“トナー”を作る技術、除湿機の湿気取りの役割を果たす化学技術、過酷な使用条件でも使える塗料の化学技術など、『こんなところにも化学が利用されていたんだあ!』と思えるような、ありふれた製品を支える化学の“すご技”を全部で12話紹介しています。

『ちょっとためになる化学の話』は、日化協内の独立機関で化学製品に関する消費者からの相談窓口である「化学製品PL相談センター」が発行した月次活動報告書「アクティビティノート」の連載コラムを、2008年4月から2009年3月までの1年間分まとめたものです。日化協では、“身近な化学”、“分かりやすい化学”をテーマに冊子やWEB等を使った情報発信を行っているほか、小学生向けの化学実験教室を定期的で開催するなど、一般の方には分かりにくい『化学』が私たちの生活と非常に密接に関わっていることを広く知ってもらうため、さまざまな取り組みを実施しています。

### 【冊子概要】

冊子名：『ちょっとためになる化学の話』  
体裁：B5判カラー、20頁  
価格：無料(送料のみ希望者負担)  
企画・執筆：化学製品PL相談センター  
制作：社団法人 日本化学工業協会  
申込・問合せ窓口：日本化学工業協会広報部  
TEL.03-3297-2555



本リリースに関するお問い合わせ先:

社団法人 日本化学工業協会・広報部/青山

TEL03-3297-2555/FAX03-3297-2615